

# 困難だったカワハギの大量生産を『発想の転換』で楽々生産に！

## カワハギ種苗生産技術開発(平成24年度)

水産研究部 栽培漁業チーム

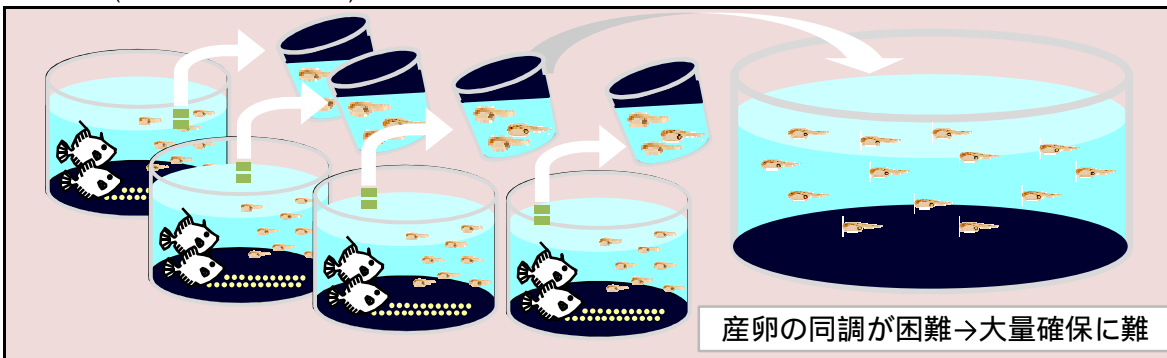
### 1. 研究の背景

- ・カワハギは生産者の取引価格が1,500～2,000円/kgの高級魚である。
- ・高価格も相まって、カワハギ養殖が始まったが、種苗は天然に依存しているため入手は漁獲次第。
- ・カワハギはペア産卵で、かつ営巣して粘着卵を産むため、マダイやヒラメなどの分離浮性卵と異なり、人工種苗の大量生産が困難であった。

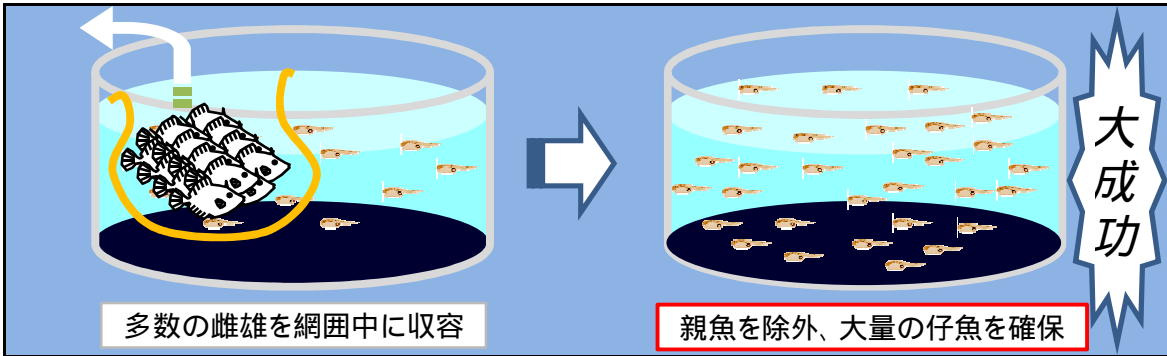
### 2. 研究成果の内容・普及のポイント

他県とは全く異なる方法で採卵

【他県】 できるだけ自然な産卵条件を整えるように産卵床の素材や取り扱いの工夫に取り組んだ(極めて妥当な考え方)



【本県】 できるだけ生産方法を簡素化し、安定かつ安価な種苗(大量生産)の供給を目指す！(兎に角チャレンジしてみよう！)



### 3. 期待される効果

- ・大量の孵化仔魚を容易に確保できるようになった！
- ・複数の魚種を生産をしている漁業公社でも実施可能な技術！
- ・漁業公社への技術移転完了！生産者への供給順調！
- ・早期種苗の供給開始。生産者の収益性の向上が期待される！

### 4. 担当機関連絡先

水産研究部 栽培資源チーム

TEL: 0972 - 32 - 2155

住所: 佐伯市上浦大字津井浦194 - 6

